

—第8回晶析操作の基礎と実践—

結晶粒子群の品質制御から 晶析操作のトラブルシューティングまで

主催 分離技術会
協賛 化学工学会関東支部、化学工学会材料界面部会晶析技術分科会、
日本プロセス化学会、日本粉体工業技術協会晶析分科会 ※協賛は予定を含めます

結晶粒子群を取り扱う分野は、機能性材料、医薬品、電池材料など多岐にわたっており、様々な品質を結晶粒子群に作り込む工夫が行われています。結晶粒子群の品質には、粒径分布をはじめとして結晶純度、結晶形態、結晶多形などがありますが、最近では結晶製品スペックの高度化にともない、ますます精度の高い品質制御技術が要求されてきています。しかし、結晶性物質を対象とする限り、核化・成長を取り扱う「晶析現象」の正しい理解は問題解決をするための基盤です。そこで、この講演会では実用的な結晶粒子群品質の作り込みの技術から、晶析操作のトラブルシューティングまで、実例を挙げながら「結晶粒子群」製造のコツと、操作上の問題解決法を解説します。晶析の基礎を実践にどの様に応用すればよいのか、また晶析操作のトラブル対策には何が必要かを模索している研究技術者の方が対象です。

■日時：2014年1月31日(金) 10:00～17:30

■場所：東京農工大学小金井キャンパス
11号館 5F 多目的会議室
案内図：<http://www.tuat.ac.jp/access/tra5.html>
(案内図 11番の建物)

■講演：(※タイトルは仮題です)

- 10:00～11:00 「結晶粒子群品質を制御するための戦略」
過飽和操作を中心として結晶粒子群の品質制御法の基礎のおさらい
(東京農工大学 滝山 博志 氏)
- 11:00～12:00 「溶媒媒介転移による結晶多形の制御とスケールアップ」
結晶多形の制御法の実際とスケールアップの成功事例の紹介
(アステラス製薬(株) 竹口 和宏 氏)

— 昼休憩 —

- 13:15～14:15 「結晶品質の作り込みと物性制御のための晶析操作の注意点」
結晶物性制御のための分析とその操作
(藤本化学製品(株) 百永 眞士 氏)

結晶粒子群を上手く創りたい

晶析プロセスの実例を知りたい

トラブル対策の実際を知りたい

4. 14:15－15:15 「医薬品原薬・中間体製造におけるスケールアップとトラブル対策」
 医薬品を中心とした結晶粒子群製造時のトラブルシューティング
 (医薬研究開発コンサルティング 橋本 光紀 氏)

— 休憩 —

5. 15:30－16:30 「晶析操作の高度分離・精製への応用とトラブルシューティング」
 懸濁型晶析装置を用いた精製操作の基礎からトラブル対策まで
 (元月島機械(株) 竹上 敬三 氏)
6. 16:30－17:30 「懸濁型晶析装置を用いた精製操作への不純物の影響」
 結晶粒子群品質制御を行う上での不純物の影響評価
 (三菱レイヨン(株) 日野 智道 氏)

※ 講演会終了後、講師を交えた農工大生協にて名刺交換会があります。是非ご参加ください。

■参加費：

会員・共催・協賛団体会員：17,000 円，学生：5,000 円，会員外：27,000 円，同時入会：22,000 円
 (学生を除き、参加費には書籍「新版工業晶析操作」が含まれます。書籍の必要のない方は 4,000 円引きです)

※参加費は前納にて郵便振替または下記銀行にお振込みくださいますようお願い申し上げます。

郵便振替：00100-9-21052 口座名分離技術会

みずほ銀行：神田支店普通預金 1010899 口座名分離技術会

■申込先:参加ご希望の方は申込用紙にご記入のうえ、下記事務局までFAXにてお申込ください。

e-mail でお申し込みの場合は以下の必要事項を入力の上「第8回晶析操作の基礎と実践参加申込み」と題し送信してください。

第8回「晶析操作の基礎と実践」参加申込書

フリガナ 氏 名			
勤務先			
部署/所属			
所在地	〒 TEL _____ FAX _____ e-mail _____		
送金方法	郵便振替・銀行振込	請求書	要・不要
会員資格	(正・維持・特別)会員・共催協賛会員・学生会員・同時入会・会員外		

FAX:044-935-2571

〒214-0034 川崎市多摩区三田1-12-5-135 分離技術会事務局

TEL:044-935-2578

e-mail: jim@sspej.gr.jp

http://www.sspej.gr.jp/